



平成25年10月31日

各位

会社名 新日本無線株式会社
代表者名 代表取締役社長 小倉 良
(コード番号:6911 東証1部)
問合せ先 総務部長 須藤雅教
(TEL:03-5642-8222)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日公表の「平成26年3月期第2四半期決算短信」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社グループは、主力の半導体事業を取り巻く環境が国内需要の低迷や世界的規模での開発競争、価格競争の激化等によって大変厳しい状況が続くと考え、「低成長下においても利益を創出できる強固な経営基盤を構築する」ため、平成23年8月から生産体制の再構築等の抜本的な事業構造改革を進めてまいりました。

この結果、固定費の圧縮等によって前連結会計年度には営業利益、経常利益、当期純利益とも黒字転換を果たし、さらに当第2四半期累計期間におきましては、前年同期および期初計画を上回る業績を達成いたしました。これにより自己資本も順調に回復し、営業キャッシュ・フローがプラスとなるなど財務体質も一定の改善を果たすことが出来ました。併せて、平成25年10月24日公表の「業績予想の修正及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ」のとおり、平成26年3月期通期においても期初計画を上回る当期純利益を計上する見込みであること等から、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況（「重要事象等」）は存在しないものと判断し、当第2四半期決算短信において「継続企業の前提に関する重要事象等」について記載を解消いたしました。

ステークホルダーの皆さまには、長い間ご心配をおかけいたしましたでしたが、当社グループ一丸となって売上高の伸長と財務体質の強化を図ってまいります。

以上